

# パンタナール通信

一般社団法人 南北米福地開発協会 会報 2020年9月1日 204号  
世界平和地球村の建設と自然環境の保護



リアチョの上流は緑の草原になる。



レダは盛夏へ



炎天下の作業では長袖を着用する。

雨季が到来する前の渇水期に干上がったリアチョ。写真は全て昨年9~10月に撮影。



この季節には多種の水鳥が飛来する。



いつも涼しげな色で咲くヒルガオ。



このマンゴーが美味しい熟すのは12月。

激暑に立ち向かうレダの勇者たち

九月になりました。日本ではまだ残暑の厳しい日々ですが、それも今しばらくのこと。秋分の日を過ぎるころには過ごしやすくなることでしょう。

南半球における四季は、北半球のそれとは半年のズレがあるのが一般的です。実際、アルト・パラグアイ州のバイア・ネグラやフェルテ・オリンポの気候に関するデータもその傾向を示しています。

ところが、レダと近接地の気象情報を追跡すると、九・十月に日々の最高気温が年間の最高になる年が多くあります。「地球の気候変動」との関連は不明です。各地における気象の実態を知るには、むしろリアルタイムで気象情報を示す「天気アプリ」が役立ちます。レダでは、比較的涼しい七・八月が過ぎて、九月中旬になると、最高気温が連日40℃を越える激暑シーズンを迎えます。天気アプリで向こう10日間の予報を見て、その厳しさに覚悟を迫られたりもします。また一時でも気温の下がる雨天が恋しくなったりもします。

従業員も健康維持のため、昼休み時間内に30分ほどの休憩をとるのが普通ですが、特にこの季節にはそれが大切です。そして午後1時15分頃に起床し、1時30分に始まる午後の作業に向かうのですが、屋外では灼熱の太陽が待っています。強い決意と勇気をもつて、立ち上がりながらねばなりません。近年では、70歳以上のスタッフは、炎天下で無理をして働くことになりました。代わりに屋内作業をします。午後4時過ぎ、暑さもようやく盛りを過ぎ、凌ぎやすくなります。そして雨季の到来とともに、蚊軍団が襲来します。ただし、危険なマラリアを媒介する種類の蚊はいません。レダは福地(Blessed Land)として、天が備えた聖地です。パンタナール精神の持ち主には、大地が微笑むのです。新型コロナウイルス禍で、人の行き来もままならぬ現状で、きょうもレダの最前線で歩む開拓者たち。彼らのためにお祈りし、力強いエールを送りましよう。

# レダ基地スナップ



タロイモ苗を植え付ける準備:優良な種イモ作りたい。7月21日



第一農場のタロイモ畑に養分豊かな土を入れる。7月15日



パクーをサイズ別に仕分け、他の池に移す。7月31日



1.5haの大きな養殖池から網でパクーを取り出す作業。7月31日



第一植樹園に幼木灌水用の道路を造る工事が進行中。8月6日



川久保君(右)が助手のレアンドロ君に仕事を教える。7月21日



10日間で100匹以上が誕生。8月4日



生まれたての子豚と竹内君。8月4日



菜園で作業するパブロ・トーレ君。7月17日

## レダ・ボランティア経験者にインタビュー

昨年実行した第19回国際協力青年奉仕隊に、アンシオンから4名の若者が参加しました。彼らはアラニ村での奉仕活動、船上での研修、レダでの体験学習を終えた後、他の5名の隊員と共にレダ基地に残り、それぞれレダ基地の各分野で精力的に奉仕作業に汗を流しました。以下は、彼らがレダを発つ直前、インタビューに応えて語ってくれた言葉です。

- Q5 .. レダで何を担当しましたか？  
 ● Q4 .. 将来の抱負を語つてください  
 ● Q3 .. 日本の皆様に一言、何でもどうぞ
- Q2 .. レダで最も苦心したことは何ですか？  
 ● Q1 .. 電気・機械設備のメンテナンスのお手伝いです。毎朝30分間の発電室の掃除、エアコン修理の梯子作業、送電線張り、アース棒の打ち込みなどを手伝いました。
- A2 .. 自然の豊かさの一部なですが、蚊、虻など、虫の攻撃に耐えること。時には創造本然の自然を素直に愛すことが難しい場合もありました。
- A3 .. ドラドを2匹釣つたことです。また訓読会の担当者になつて、天との出会いを体験したこと、奉仕隊と共に歩んだこと、レダの自然から神を感じたことなども忘れられない体験です。
- A4 .. パラグアイに



2019年9月25日  
 ドラドを釣った大矢野君。同9月25日



アラニ村の子供たちと。同9月2日  
 ● A5 .. グアラニ村の子供たちが本当に可愛くて純粹だったことが印象的です。将来は子供のいる幸せな家庭を築きたいと思います。

● A5 .. エデンの園があつた！ということ。日本で持っていた固定観念が変わりました。また文先生の歩まれた足跡も、想像していました。パラグアイに来れてよかったです。またと思いります。

● A4 .. もぜひ海外に出てみてください。

● A3 .. もnesiaで蚊や蜂に刺されまくりました。森では蚊や蜂に刺されまくりました。ミツバチにも一度刺されました。



公館前にて大矢野君(左)と森本君。同9月27日



カピバラの世話をする森本君。同9月13日

● A2 .. 自然の豊かさの一部なですが、蚊、虻など、虫の攻撃に耐えること。時には創造本然の自然を素直に愛すことが難しい場合もありました。

● A3 .. ドラドを2匹釣つたことです。また訓読会の担当者になつて、天との出会いを体験したこと、奉仕隊と共に歩んだこと、レダの自然から神を感じたことなども忘れられない体験です。

● A4 .. パラグアイに

分を実感できました。将来は、グローバルな人材になりました。

なりたいと思います。

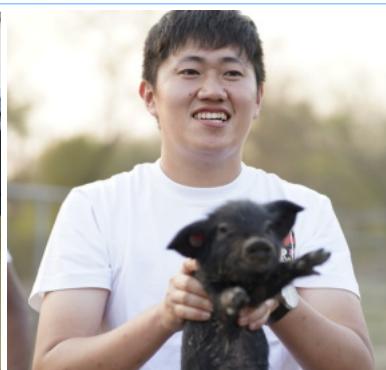
● A5 .. エデンの園があつた！ということ。餌集め、餌やり、ごみの片付け、掃除などです。

● A2 .. 刺す虫と猛烈な暑さとに悩ました。森では蚊や蜂に刺されまくりました。ミツバチにも一度刺されました。

● A3 .. たくさんの先輩たちと、地元の人々と交流できたことです。若者が多くいて、人生の糧となる教材をたくさん得ました。

● A4 .. たまたま、神の理想郷の建設途上の姿を見て、少しずつ造っていくことがよく分かりました。またレダの活動を見た。文先生の歩みが生きて動いていることがよく分かりました。また、文先生の歩みが生きて動いていることがよく分かりました。また、文先生の歩みが生きて動いていることがよく分かりました。また、文先生の歩みが生きて動いていることがよく分かりました。

● A5 .. パラグアイに貢献することと、そして日本とパラグアイをつなないでいけるような仕事をすること、そして日本とパラグアイを通して世界に出て行ける仕事ができるようになりたいと思います。



子豚と高崎君。同9月4日

● A2 .. カピバラの世話をすると、犬には散歩をさせます。3種類の草を、大量に食べるので、犬には散歩をさせます。カピバラの餌集めが大変です。カピバラには餌をやり、プールとトイレの掃除をします。七面鳥には餌をやり、掃除をし、けんかを止めます。



ペンキ塗り作業。同9月1日

● A3 .. 動物に餌をやると、返つてくる喜びはとても大きいです。カピバラも表情が変わります。またげつ歯類なので齧るためのヤシの木を伐採しにも行きました。

● A4 .. レダに来て、初めて体験しましたが、尻尾の振り方で喜びを表現します。彼らの姿を見ると、心が解放されます。

● A5 .. レダの活動をすることと、そして日本とパラグアイをつなないでいけるような仕事をすること、そして日本とパラグアイを通して世界に出て行ける仕事ができるようになりたいと思います。

● A2 .. 刺す虫と猛烈な暑さとに悩ました。森では蚊や蜂に刺されまくりました。ミツバチにも一度刺されました。

● A3 .. たくさんの先輩たちと、地元の人々と交流できたことです。若者が多くいて、人生の糧となる教材をたくさん得ました。

● A4 .. たまたま、神の理想郷の建設途上の姿を見て、少しずつ造っていくことがよく分かりました。また、文先生の歩みが生きて動いていることがよく分かりました。また、文先生の歩みが生きて動いていることがよく分かりました。また、文先生の歩みが生きて動いていることがよく分かりました。

● A5 .. パラグアイに貢献することと、そして日本とパラグアイをつなないでいけるような仕事をすること、そして日本とパラグアイを通して世界に出て行ける仕事ができるようになりたいと思います。

● A2 .. 刺す虫と猛烈な暑さとに悩ました。森では蚊や蜂に刺されまくりました。ミツバチにも一度刺されました。

● A3 .. たくさんの先輩たちと、地元の人々と交流できたことです。若者が多くいて、人生の糧となる教材をたくさん得ました。

● A4 .. たまたま、神の理想郷の建設途上の姿を見て、少しずつ造っていくことがよく分かりました。また、文先生の歩みが生きて動いていることがよく分かりました。また、文先生の歩みが生きて動いていることがよく分かりました。

● A5 .. パラグアイに貢献することと、そして日本とパラグアイをつなないでいけるような仕事をすること、そして日本とパラグアイを通して世界に出て行ける仕事ができるようになりたいと思います。

# 地球村フェスにブース出展予定!

来たる9月12日(土)、パシフィコ横浜南口広場にて開催される「地球村フェス(主催・世界平和青年学生連合神奈川連合会)」にレダ・プロジェクトのブースを出展することになりました。レダでパクターの養殖を担当する滝川君が、世界平和青年学生連合中原支部で活動していた縁がきっかけでした。

協力してブース出展をするに当たり、青年たちから「チャリティーグッズのTシャツを新たに作りたい!」という声が上がり、その後、デザインのやり取りをしながら新たな作品を創ることができました。この作品(左図)は、レダ・プロジェクトの提唱者である文先生が、釣りをしながら悟られた「パンタナール精神(Spirit of Pantanal)」をテーマにデザインされました。パンタナールの魚が、餌も泥水も一緒に丸呑みするように、人もまた良いものも悪いものも丸呑みし、消化できる心の器を持つ。これがパンタナール精神ですが、絵にはパクターが南米大陸を丸呑みした姿が描かれ、パンタナール・レダの位置には輝きの印が付けられています。(青年局長・島田)



● [Mercado LEDAステッカー] デザイン  
● [Mercado LEDAステッカー] 林善誉さん(島根県)の作品



本紙先号、レダプロジェクト・ユースボランティアチーム・ジャパン(略称・レダユース)の活動を取り上げた記事の中で、Mercado LEDA(レダ市場)の看板・ロゴデザインの優秀作品賞を発表しました。その審査で特別採用となつた、ステッカーのデザインをここに掲載します。円形と角形の2種があります。

現地スタッフに任されますが、ステッカーも現地で実際に使用されることになります。使用法は仮に個々の商品すべてに貼付されれば、消費者たちがきわめて頻繁に目にするデザインとなるでしょう。

● 第21回パンタナール一日研修会

● 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため再度延期となつた、同研修会(ワンドレイセミナー)を、10月3日(土)に開催いたします。会場(東京代々木の国立オリンピック記念青少年総合センター)のセンター棟4階)、プログラム、参加費(2000円)等は変りません。万一の状況によりさらに延期となる場合は、下記URLのホームページにてお知らせいたします。

● 同じ理由により、9月5日(土)に延期して開催いたします。講師(永延幹男先生)、テーマ「南極から“ちきゅう”を観る」、会場(川崎市の大山街道ふるさと館3階)、時間(午後1時半~4時)、参加費(無料)等に変更はありません。状況により変更となる場合は、同ホームページにてお知らせいたします。

## 一般社団法人 南北米福地開発協会 事務局

〒213-0001

神奈川県川崎市高津区

溝口3-11-15  
岩崎ビル4F

電話: 044-829-2821  
FAX: 044-829-2820

支援金振込口座: ゆうちょ銀行  
記号10280 番号61349751  
一般社団法人 南北米福地開発協会

Eメール: office@asd-nsa.com  
ホームページ: <https://asd-nsa.com>  
Facebook: <https://www.facebook.com/ledaproject.jp/>

## 会員の皆様へ

会員の皆様には、周囲の方々にレダ・プロジェクトを紹介し、入会の案内をしていただければ幸いです。紹介用のパンフレット(印刷済み)、および入会申込書は、左記の事務局にお申しつけください。



<https://asd-nsa.com/nk/>

入会申し込みは、左のQRコードから、グーグルフォームでも行えます。パソコンでは、下記のURLにアクセスしてください。

## レダ・プロジェクト紹介用 パンフレットPDF版



紹介用パンフレットは、ネットでも入手いただけます。

スマホなどの端末で、または印刷してクリアファイルに入れてどうぞ。



<https://asd-nsa.com/sk/>